

畑や家庭菜園等を持たれている皆様へ 春先の周辺除草の協力をお願いします

白杵市野津地区は、ピーマンの栽培が盛んで市を代表する農産物となっています。しかし、ウイルスによる「黄化えそ病」によって産地と生産者が大きな打撃を受けています。このウイルスは害虫（アザミウマ類）が媒介します。雑草は害虫のすみかとなり、感染した雑草はウイルスの増殖場所になっています。

ピーマン生産者も一丸となって対策に取り組んでいるところですが、生産者だけでは解決が難しいのが現状のため、農地を所有している皆さまのご協力をお願いします。

●●●お願い 畑周辺・菜園の除草、草刈り●●●

- ①春先には、農地やその周辺に雑草が生え、ウイルスの感染源や害虫の発生源になります。
- ②「黄化えそ病」はピーマン以外の野菜(ナス科、マメ科等)や花(小菊等)にも感染し、被害を及ぼします。
- ③作物を植付後に周辺雑草から害虫(アザミウマ類)が飛んできて、「黄化えそ病」を発生させます。
- ④「黄化えそ病」が蔓延すると収穫が皆無となり、地域産業に大きな打撃をもたらしてしまいます。
- ⑤地域全体で除草に取り組むことにより、被害を最小限に抑えることができます。そのため、畑や菜園だけでなく所有している空き地、倉庫・ハウス・太陽光発電設備の周辺等も含めて除草の協力をお願いします。

【アザミウマによる病害拡大のイメージ図】



アザミウマ類

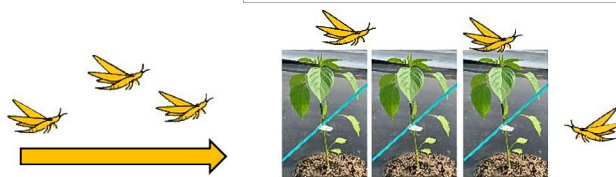
×
病害が発生

除草をしていない場合



害虫が春先以降、繁殖し増える

ピーマンなどの畑や菜園



近隣の栽培圃場に侵入する害虫が増える

除草をしている場合



害虫が繁殖しにくく増えにくい

ピーマンなどの畑や菜園



近隣の栽培圃場にも害虫が入りにくい

○
病害が
防止できる

皆様のご協力をよろしくお願いします

アザミウマや黄化えそ病の隠れ家になりやすい雑草

白杵市でよく見られる雑草の中にはピーマンと同じように黄化えそ病に感染する雑草やアザミウマ類が増殖しやすい雑草があります。

黄化えそ病に感染する主な雑草



アザミウマ類が増殖しやすい雑草



アザミウマ類が好む雑草



写真以外にも花が咲いている雑草はアザミウマが好みます。
除草への協力をお願いします。

白杵市役所農林振興課 (TEL0974-32-2229) JAおおいた南部事業部営農支援企画課 (TEL0974-32-2535) 大分県中部振興局生産流通部 (TEL097-506-5768)
白杵市ピーマンTSWV対策協議会 中部地区食料・農業・農村振興協議会